

大雨・台風シーズンに備えよう

水害から命を守るために

大雨や台風など、災害の起きやすい時期を迎えます。災害時に命を守るためには、「早めの備え」と「正しい情報」が重要です。また、令和8年5月29日からは、気象庁が発表する警報などの警戒レベルの伝え方が新しくなります。

日頃から最新の防災情報を確認し、備えを行い、いざという時に落ち着いて行動できるようにしましょう。

— 3つのポイント —



知る

気象に関する新しい情報を知ろう。



今後の注意点をわかりやすく解説！

気象解説情報

大雨や台風などによる災害発生の危険が高まった時に、現在の気象状況と今後の危険度や注意点を伝え、災害への備えや今後の行動の検討・判断を後押しする情報です。

〈情報の表示例〉

気象解説情報（台風第○号）

気象解説情報（線状降水帯半日前予測）

何が危険なのか
いつ危険なのか
を伝えます！



この情報が出たら、すぐに動いて！

気象防災速報

災害発生の危険度が高まっている状況で、警戒感を一段と高めて速やかな防災対応や行動の判断を後押しする情報です。

スマホの通知やテレビの速報で、この情報が発表されたら、市が発令する避難情報などに留意して、身の安全を確保してください。

〈これまでの表示〉

記録的短時間
大雨情報

顕著な大雨に
関する気象情報

〈新しい表示〉

気象防災速報
（記録的短時間大雨）

気象防災速報
（線状降水帯発生）

知る

避難情報を確認しよう。

気象庁から発表される「防災気象情報」が大きく変わります。
下の表を確認し、取るべき行動を事前に把握しておきましょう。

自然現象の危険度を
知らせるもの！

気象庁が発表する「新・防災気象情報」

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			



～何が変わる？～

- ☑ 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記され、危険度がわかりやすくなる
- ☑ 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わる（特別警報の新設など）
- ☑ 新たに「危険警報（レベル4）」が設けられ、避難のタイミングがよりわかりやすくなる

本市が発令する「避難情報」

レベル	情報	行動
5	緊急安全確保	すでに災害が発生している状況 その場で命を守る行動を
レベル4までに必ず避難してください！		
4	避難指示	災害が発生する確率が極めて高い状況 速やかに全員避難
3	高齢者等避難	高齢者、避難に時間がかかる方は避難 その他の方は避難準備

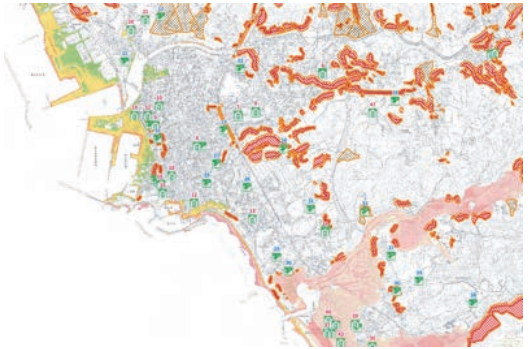
防災気象情報をもとに、市は避難情報を
発令します



確認する

身近な危険箇所を確認しよう。

浸水被害や土砂災害が起こる可能性のある場所について、ハザードマップ（右の二次元コード）を活用したり、家の近くを見渡したりして事前に把握しておきましょう。



市公式LINEで浸水状況を確認できます

豪雨等により、浸水しやすいポイントに浸水センサーを設置しています。浸水の恐れがある場合に、浸水センサーが検知し、市公式LINEから通知を受け取れます。詳細は、右の二次元コードからご確認ください。



今すぐできる防災！

市公式LINEと友だちになろう

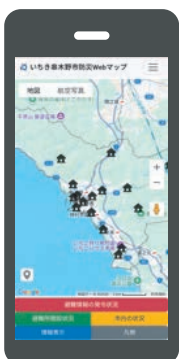
災害時、市公式LINEからも情報を発信します。ぜひご登録ください。



確認する

近くの避難所を確認しよう。

災害の危険がある場合、第1次配備の避難所から段階的に開設します。下図の避難所以外については、右の二次元コードからご確認ください。



CHECK! 避難所の位置・開設情報がスマホで確認できます。

市内の指定避難所の位置や混雑具合がインターネット上で一目で分かる「いちき串木野市防災webマップ」を運用しています。右の二次元コードからアクセスしてください。



備える

防災訓練へ参加しよう。

災害発生時に落ち着いた行動をとるために、日頃から災害に備える心構えをもって行動することや、地域の方と協力して行動する自助・共助が大切です。そのために、市や地域が行う防災訓練に積極的に参加しましょう。



備える

非常用持ち出し袋を準備しよう。



災害はいつ起こるかわかりません。避難時に持ち出す物と、あらかじめ非常用持ち出し袋に入れておく物を確認しておきましょう。

とっても薄い
アルミポンチョ

避難時に持ち出す物

- 携帯電話
- 充電器
- 現金
- マイナンバーカード
- 着替え
- 医薬品



非常用持ち出し袋に入れる物

- 食料（非常食、飲料水）
- 簡易トイレ
- レジャーシート
- 救急用具（薬）
- 懐中電灯
- おむつ
- 生理用品
- 雨具



日常から備蓄する「ローリングストック」はじめませんか



災害発生時、ライフラインの復旧まで1週間以上かかるケースが多いことから、非常食は最低でも3日分、飲料水は1人あたり1日3リットル分、備蓄する必要があります。常に一定量を備蓄し、普段の食事食べて消費、なくなったら買い足して補充するを繰り返す「ローリングストック」での備蓄がおすすめです。

コラム

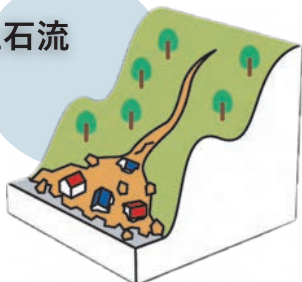
6月は土砂災害防止月間です。

土石流やがけ崩れ等の土砂災害が発生すると、多くの尊い人命が失われます。命を守るため、土砂災害の前ぶれを知っておきましょう。

土石流のスピードは速いため、土砂の流れる方向に対して直角に逃げてください

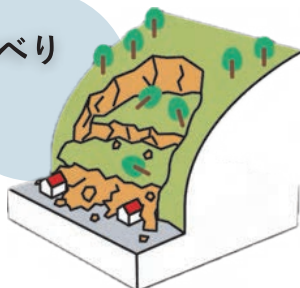


土石流



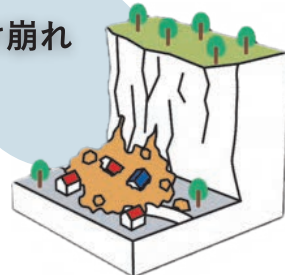
山鳴り、立ち木の裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる。雨が降り続けているのに川の水位が下がる。川の水が急に濁ったり、流木が混ざったりしはじめる。

地すべり



地面にひび割れができる。沢や井戸の水が濁る。斜面から水が吹き出す。

がけ崩れ



がけからの水が濁る。がけに亀裂が入る。小石がパラパラ落ちてくる。異様な音がする。

● 問合せ まちづくり防災課 ☎33-5631



本市の春の風物詩

串木野浜競馬大会開催

昭和32年から続く伝統のレース「串木野浜競馬大会」が、今年も4月19日に第66回大会として開催されました。今回は長年浜競馬を見守ってきた方のお話とともに、大会の様子を紹介します。



Report

荒天の浜で繰り広げられた白熱のレース

時折激しい雨が降るなか、会場の照島海岸には約1万人の観客が詰めかけ、ポニーや鞍馬、中半血種、サラブレッドの合計56頭のレースで盛り上がりました。

縦横無尽に走り回るポニーやちびっこ騎手の活躍など、微笑ましい場面から、重量1トンにも及ぶ鞍馬（農耕馬）の迫力あるレースや華麗なサラブレッドの競争まで多彩なレースとなりました。



浜競馬限定のご当地銘菓「ばふ〜ん饅頭」。先頭で購入した方は朝7時から並んだとか！今年も午前中に完売しました。



Interview

浜競馬に向けて愛馬とともに歩む日々

瀬戸口 春己 さん



「浜競馬の全てを見てきたよ」と語るのは、串木野愛馬同好会の相談役である瀬戸口春己さん。荷馬車組合の花見の余興として始まったその当時から今日まで、浜競馬を見守り続けてきました。

現在、市内で馬を飼育するのは瀬戸口さんを含めて3軒のみ。そのため、浜競馬に出走する馬を地元だけで確保することが難しく、県内外から馬を借りながら毎年開催している状況です。担い手の高齢化や資金面の課題があるものの、「やっぱり続けていかんとね」と浜競馬への思いは変わりません。

馬たちは浜競馬に照準を定めて1年を通して体調管理を行い、1月頃から浜競馬に向けての調教が始

まります。砂浜の状況や天候によっても走りやすさが変わるため、騎手の経験と馬との信頼関係が重要になるそうです。自身も76歳まで騎手として活躍し、「同じ馬で3年連続優勝した時は嬉しかった」と懐かしい思い出を聞かせてくれました。

「いつかは中央競馬や世界で活躍する騎手がここから生まれてくれたら」と、次世代への期待を描きつつ、これからも伝統を受け継ぐ日々が続きます。



市民からの意見と市の見解

市では、〈オープン〉 〈分かりやすい〉 〈頼りになる〉 市役所を目指して広聴機能の充実を進めています。今回は市民の皆さまから寄せられたご意見・ご提案と、それに対する市の見解や対応についてお知らせします。

市民の意見

市立図書館市来分館にWi-Fiを整備してほしい（10代）

図書館本館はWi-Fiがあり便利ですが、自宅から遠いため、近くて静かに勉強できる分館は大切な場所です。ただWi-Fiがないため、スマートフォンやタブレットで調べ学習をしたい時に不便を感じています。友人からも同じ声があり、より多くの学生が利用しやすくなるようご検討ください。



市民の意見

衣類の不用品回収ボックスを設置してほしい（50代）

不要になった衣類などを回収してくれるボックス「PASSTO（パスト）」を、日置市や薩摩川内市では設置しているようなのですが、資源の循環を促すととても良い取り組みだと思います。ぜひいちき串木野市でも取り入れていただきたいです。



市の見解

図書館環境の充実を考えるうえで、今後の検討課題にします。

日頃から学習の場として大切に利用していただきありがとうございます。分館へのWi-Fi設置には初期費用に加えて、毎月の運営経費も必要となるため、現時点ですぐに整備に取り掛かることは難しい状況にあります。ただ、今後の図書館環境の充実を考えるうえでの大切なご意見として、検討課題とさせていただきます。

●担当課 社会教育課 ☎21-5113

市の見解

2025年8月から「PASSTO」を導入しました。

市民の皆さまの利便性向上と資源循環の推進を目的に、昨年8月に、(株)ECOMMITと「もったいない大作戦～地球を笑顔に～」に関する連携協定を締結し、同社が運営する「PASSTO」を串木野庁舎、市来庁舎の玄関内に設置しています。

回収対象物の詳細等、詳しくは右の二次元コードをご覧ください。

●担当課 市民生活課 ☎32-2388



市長公聴会 みらいトーク

市民の皆さまの思いや考えを聞かせてください！

市政運営の参考とするために、市民の皆さまの「夢・期待・不安」の声を市長が直接聴く「みらいトーク」を開催します。昨年度開催した大規模な市政報告会ではなく、参加者が感じていることをどうしたら市政に生かせるかを市長と一緒に語り合いませんか。

●参加対象者

市内在住または通勤通学する方で、市内に活動拠点を置く団体等（3～10名程度）
政治、宗教または営利を目的としたものや、苦情、要望のみの方は対象にならない場合があります。

●申込

市ホームページ「市長の部屋」（右の二次元コード）から、または企画政策課秘書広報係で申込書を記入後、日程や時間、トーク内容の打ち合わせを行います。
なお、公務の関係で希望に添えない場合もあります。

●問合せ 企画政策課 ☎33-5624



4/9

新生 串木野中学校入学式



令和7年度をもって閉校した串木野西中、生冠中、羽島中が統合し、再編された串木野中学校で、入学式が行われました。

保護者や地域の方の拍手に包まれる中、緊張した面持ちで入場した新入生139名。担任の先生による呼名では、名前を呼ばれた新入生が声高らかに返事をし、希望に満ちた門出となりました。

新入生代表誓いの言葉を務めた幸英苾さんは「様々な地域から集う仲間と交流を深め、充実した中学校生活にしていきたい」と決意を語りました。

4/19

串木野西中学校閉校記念事業



串木野西中学校で閉校記念事業が行われました。

教室や体育館、校庭など学校全体を使い、運動会やマルシェなどの催しが開催され、卒業生や地域住民が多数参加していました。

最後の生徒会と卒業生による市の未来を授業形式で提言する“未来授業”では、さまざまなアイデアが発表され、市長をはじめ参加者との意見交換もあり、緊張しながらも自分たちの考えを堂々と発表していました。

最後には、約500発の花火が打ち上げられ、盛大に締めくくられました。

4/19

令和8年黎明祭



薩摩藩英国留学生の勇気と功績を称え、語り継ぐ「黎明祭」が、羽島交流センターで開催されました。

激動の幕末、英国留学という密命を果たすため、決死の覚悟で羽島を出航し、日本の近代化に大きく貢献した留学生たち。羽島地域の小中学生が彼らに扮し、それぞれの活躍を紹介する模擬スピーチを披露しました。

小学生は鹿児島弁で、中学生は英語で発表し、会場は拍手に包まれる場面や、来賓とのユーモアあふれる掛け合いに笑いが起こるなど、終始あたたかな雰囲気の中、往時に思いを馳せるひとときとなりました。

4/25

たのしくきれいに♪ 市来保育園生のごみ拾い



市来保育園の保育参観の一環として、園児と保護者が園周辺や海岸を散策しながらごみ拾い活動を行いました。

園児たちは会話を楽しんだり貝殻を拾ったりしながら、笑顔で清掃活動に取り組みました。

参加した保護者は、「普段の保育園での様子を見ることができ、親子で地域貢献にも参加できる貴重な機会になりました」と話していました。

5/9

～みんなで作ろう～
ワクワク・わいわいマルシェ始まりました



「第1回ワクワク・わいわいマルシェ」を中央公園で開催しました。

キッチンカーによるまぐろ丼やスイーツのほか、こだわりの雑貨の販売など11店舗が出店しました。

青空のもと、ファミリー層を中心に多くの方が来場し、ニュースポーツの体験コーナーでは子どもたちが真剣な表情でチャレンジしていました。

このイベントは、毎月第2土曜日に開催し、まちの賑わいや商店街への誘客につなげることを目的としています。次回は6月13日(土)に開催予定です。是非お越しください。

3/29

第25回市来桜祭り
ねんりんピック弓道大会



●日時 3月29日(日)

●場所 市来弓道場

●参加 94名、32チーム

●成績(市内入賞者)

<個人女子の部>

・優勝 木原 まゆみ

・第6位 橋口 聡子

<個人男子の部>

・第4位 濱田 藏人

・第12位 外園 操

地域をもっと面白くしたい人、あつまれ!

いちき串木野

ローカルチャレンジ塾

2026年
塾生募集!

「いちき串木野ローカルチャレンジ塾」は、地域資源を活かしながら、起業やキャリア形成に挑戦する若者を応援する1年間の育成プログラムです。

講座はフィールドワークやプレゼンテーションを含む全10回。地域の魅力や課題と向き合いながら、自分のやりたいことを見つけ、仲間とともにカタチにしていきます。

「何かやってみたい」「地元で挑戦してみたい」そんな想いを持つ方の参加をお待ちしています。

【期間】2026年6月～2027年3月(全10回)

【会場】いちき串木野市防災センター

【対象】いちき串木野市在住の高校2年生～40歳くらいまでの方
地域への関心や熱意のある方なら、どなたでも参加できます!

【定員】15名

※書類選考あり。先着順ではありませんのでご了承ください。

【受講料】無料

※交流会・地域フィールドワーク等は実費となります。

【申込締切】2026年5月31日(日)

【詳細・申込み】ホームページまたはInstagramをご確認ください。

これまでの活動の様子は、公式ホームページやInstagramでご覧いただけます!



ホームページ



Instagram

